

1年生学年だよ

平成 28 (2016)年 4月 11日

第6号

吹田市立第二中学校第一学年

1日の生活は足もとから

「足もとを見る」という言葉があります。これは、相手の弱みにつけ込むというような意味です。昔、宿を営む悪い人が、旅人の足のよごれ具合を見て、宿泊の料金を決めていたということが、この言葉の由来だと言われています。長旅でつかれている人は、少々値段をつり上げても宿泊料を支払ってしまったそうです。

「足もとをすくわれる」「足が重い」「足をひっぱられる」「足場を固める」など、他にも足（脚）に関する慣用語やことわざはたくさんあります。

「おしゃれは足もとから」というキャッチコピーのテレビCMもありました。

このように、「足（脚）」という言葉は、昔から、人物像を見きわめたり、成功と失敗を左右するような場面に使われてきました。

考えてみれば、人間が二足歩行をするようになってから、1日の生活を支えているのは足です。そこが整っていないと、その人の生活がいいかげんになってしまうことは、うなずけます。

みなさんも、足もとに気を配り、しっかり「地に足をつけた」生活を心がけましょう。



上靴の記名について



吹田二中の上靴は【名札】を兼ねています

上靴に落書きをしたり、色を塗ったりしてはいけません

故意に落書きをした場合や、

ペンキ、絵の具、マジック等で色を塗った場合は

新しく上靴を購入してもらいます。十分に注意して下さい。

名前は大きく、はっきり書くこと!